



深小だより



学校だより 5月号
令和7年5月1日

学校教育目標(合い言葉) 『たから』 いっぱい 深良小!



『たから』を見つける「わくわくどきどき冒険の旅」!

深良小学校長

令和7年度がスタートして早1か月、みんなを乗せた「深良小号」の冒険の旅も3年目となりました。日頃より、保護者・地域の皆様には多大なるご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

先日は、児童会の企画運営で、「1年生を迎える会」が開催されました。全校で新しい仲間を温かく迎えることができ、本年度の航海もとても楽しみです。

深良小学校は、学校教育目標「『たから』 いっぱい 深良小!」の下、本年度も様々な教育活動を進めています。自分や友達、周りの人たちのたからを見つけることを大切にし、その良いところ(たから)を使う(発揮する)ことを意識して取り組んでいます。子どもたちは、「誰かの役に立った」「人から感謝された」「自分がしたことで喜んでもらった」と感じることで「自己有用感」を獲得していきます。それが自尊感情を高め、自信をもって「やってみたいことをやってみよう!」という実践に繋がります。ぜひご家庭でも、子どもたちの良さを発揮できる機会を本年度もたくさん作っていただけると有難いです。そこで、昨年度は年間3回だった「宝さがしの日」を年間4回に設定しました。下校時刻を13:20としますので、平日の午後、子どもたちが自ら日頃の学びを深めたり、新たなことを体験したり、地域の方々と触れ合ったり、と、たからを増やす機会となると良いと思います。学校・家庭・地域で、自分から「やりたいことをやってみよう!」という子どもたちの生き生きとした活力を高めていきたいです。

「わくわくどきどき冒険の旅」で、たくさんの輝く『たから』を見つけられるように、本年度もご支援をよろしくお願いいたします。



「令和7年度学校安全総合支援事業(深良地区)」について

裾野市では、令和5年度に須山地区、令和6年度に富岡地区をモデル地区に指定し、富士山火山噴火を含めた防災教育や災害への備えの充実などの取組を進めています。本年度は深良地区が指定を受けましたので、深良小・中では、防災学習や体験的な活動、地域の方々との対話を通して、学校における災害への備えや今後、有事の際に地域の一員としての協力していく児童・生徒の力を育み、地域防災の充実へ繋げていく計画をしています。

8月29日(金)には、深良小・中合同引き渡し訓練が計画されています。ご協力をよろしくお願いいたします。

★ 1年生を迎える会★

児童会が中心となり、4月25日（金）に「1年生を迎える会」を行いました。〇×クイズや「人数集め」などを全校みんなで楽しんだり、各学年が心を込めて歓迎の言葉を伝えたりしました。2年生からは全校を代表してプレゼントを渡しました。1年生は、全校のみんなにお礼の言葉を伝えました。温かい雰囲気の中、笑顔いっぱいの会となりました。



交通安全教室

4月22日（火）に1年生と4年生の交通安全教室を行いました。

1年生は、安全な道路の歩き方を学び、駐車場に出入りする車にも注意しながら、真剣に歩いていました。

4年生は自転車の乗り方について学びました。安全な乗り方だけでなく点検の仕方についても学び、安全に自転車に乗ろうとする気持ちを高めていました。4年生は30日（水）に2回目の交通安全教室も行いました。



深良用水まつり

27日（日）に「深良用水まつり」が行われ、深良小の子どもたち数十名が仮装行列の一員として参加しました。良い天気の中、地域の方々の温かい励ましを受け、ゴールの深良小まで歩きました。



深良小ホームページ

学校ではホームページを開設しています。学習や生活の様子などを掲載していますので、ご覧ください。

深良小学校

で検索

